

鉄 道 事 業

エスコンフィールドHOKKAIDO来場者に対応した取り組み等

エスコンフィールドHOKKAIDO（以下、「球場」）開業2年目となる2024（令和6）年シーズンにおいても、球場での試合日には多くの来場者が列車をご利用になることから、ナイトゲーム開催日には臨時列車の運行等を行い観客輸送に対応しています。

また、北広島市よりまちづくりの一環として北海道ボールパークFビレッジへの利便性向上とFビレッジ及び周辺エリア一体における価値魅力の向上を図ることを目的として、北海道ボールパークFビレッジ隣接地の千歳線に新駅設置のご要望を頂き、2024（令和6）年7月に工事施行協定書を締結し、新駅設置工事に着手しました。

新駅位置は球場から約300m、徒歩約4分で、より一層の利便性向上を図り、Fビレッジ及び周辺エリアの輸送を担います。現在は新駅開業に向けて工事を推進しています。



「北海道ボールパークFビレッジ」新駅イメージ



2024（令和6）年7月11日 千歳線新駅設置工事に係る共同記者発表
（上野正三北広島市長（左）、綿貫泰之社長（右））

航空会社や旅行会社等と連携した利用促進

航空会社や旅行会社等と連携した販売強化・周遊企画などを通じて利用促進に取り組みます。

- 航空会社と連携した企画の実施（JAL、ANA、Peach、FDA）
- 旅行会社と連携した「新幹線車両基地見学ツアー」等の販売
- ウポボイへの送客強化など沿線自治体と連携した販売強化・周遊企画の実施
- 「大人の休日倶楽部バス」向けサービス強化
- 車両撮影会など、JRE MALLを活用したイベントの販売

JAL/JR 北海道
ひがし&きた北海道
キャンペーンバス
（旅行商品専用）



ANAきた北海道フリーパス ロゴ



地域との共生・共創 ～地域と連携した駅及び駅周辺整備～

地域の皆様とともに鉄道駅周辺の魅力向上に努め、多くのお客様が鉄道を利用し駅周辺地域を往来することで地域の活性化・まちづくりに貢献しています。

- 北広島市のまちづくりとして実施する「北海道ボールパークFビレッジ」新駅設置①
- 「世界へつながる“さっぽろ”の新たな顔づくり」の実現を目指した札幌駅周辺における再開発・バスターミナル・駅前広場の整備②
- 札幌市のまちづくりとして実施する篠路駅の鉄道高架化③
- 北海道新幹線札幌延伸に伴う長万部駅④及び倶知安駅⑤における交通結節機能整備への協力（駅前広場、自由通路等）
- 地域の拠点としての駅周辺整備への協力（白糠駅⑥、新得駅⑦）
・白糠駅（町施設と一体となった駅舎改修、自由通路、駅前広場）
・新得駅（駅前広場）
- 利便性向上を図る駅バリアフリー（発寒中央駅⑧、登別駅⑨）
- 江別市の魅力あるまちづくりに関する連携⑩
（鉄道林跡地開発）



⑨登別駅バリアフリーイメージ



⑩2024（令和6）年2月5日 魅力あるまちづくりに関する連携協定締結式
（コープさっぽろ小松均常務理事（左）、後藤好人江別市長（中央）、林雅子開発事業本部長（右））